

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2020
Jtitle	哲學 (Philosophy). No.145 (2020. 3) ,p.315- 318
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000145-0315

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会行事報告

〈講演会記録〉

- ◆ 2019年5月10日(金) 18時30分～21時00分
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール
講演タイトル: 音としての「精神」——音楽を通して「近代」を再考する(第二回 悲哀の力)
講師: 仲道郁代(ピアニスト)・斎藤慶典(慶應義塾大学文学部)
担当: 斎藤慶典(慶應義塾大学)

- ◆ 2019年5月15日(水) 18時30分～
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南館4階ミーティングルーム
講演タイトル: How is Kant's Endorsement of the French and American Revolutions Consistent with his Denial of a Right to Resistance?
講師: Stephen R. Palmquist (Department of Religion and Philosophy, Hong Kong Baptist University)
担当: Wolfgang Ertl(慶應義塾大学)

- ◆ 2019年5月18日(土) 14時00分～17時00分
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎453教室
講演タイトル: 三田社会学会・早稲田社会学会合同研究例会
講師および演題:
第1報告 鳥越信吾(慶應義塾大学文学部非常勤講師)「近代的時間と社会学的認識」
討論者 澤井敦(慶應義塾大学法学部教授)
第2報告 大坪真利子(早稲田大学文学学術院助手)「カミングアウトの根拠としての「不可視」論の再考と課題」
討論者 熱田敬子(早稲田大学文学学術院講師)
司会者: 熊本博之(明星大学)・岡原正幸(慶應義塾大学)
担当: 佐川徹

- ◆ 2019年5月23日(木) 13時00分～14時30分
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 北館地下1階第3会議室
講演タイトル: 『責任』の社会学に向けて
講師: 常松淳(日本大学法学部准教授)
担当: 稲葉昭英(慶應義塾大学)

- ◆ 2019年5月30日(木), 31日(金), 6月4日(火) 18時00分～19時30分
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南館ディスタンスラーニングルーム(ただし6月4日は大学院校舎313教室)
講演タイトル: ジョスラン・ブノア教授講演会

講師：ジョスラン・ブノア (Jocelyn Benoist) 教授 (パリ第1大学哲学科教授)
共同主催：慶應義塾大学論理と感性のグローバル研究センター
担当：岡田光弘 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年6月1日(土) 15時00分～17時00分
場所：慶應義塾大学三田キャンパス 西校舎522教室
講演タイトル：ストリートとしての三田の家
講師：熊倉敬聡 (元慶應義塾大学教授, 文筆業, NPO理事)
主催：慶應 ABR
担当：岡原正幸 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年6月2日(日) 10時00分～18時00分
場所：慶應義塾大学三田キャンパス 南館地下4階ディスタンスラーニングルーム
講演タイトル：ジョスラン・ブノア教授 哲学ワークショップ
講師：ジョスラン・ブノア (Jocelyn Benoist) 教授 (パリ第1大学哲学科教授)
を含む7人のゲスト講演者
共同主催：慶應義塾大学論理と感性のグローバル研究センター
担当：岡田光弘 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年6月2日(日) 15時00分～17時00分
場所：慶應義塾大学三田キャンパス 西校舎514教室
講演タイトル：障害とセクシュアリティ
講師：熊篠彦彦 (文筆業, NPO ノアール理事長)・原一男 (映画監督)
主催：慶應 ABR
担当：岡原正幸 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年6月12日(水) 16時00分～17時30分
場所：慶應義塾大学三田キャンパス 研究室棟地下1階第3会議室
講演タイトル：法社会学における近年のサーヴェイ研究について
講師：杉野勇 (お茶の水女子大学基幹研究院教授)
担当：稲葉昭英 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年7月17日(水) 16時30分～17時30分
場所：慶應義塾大学三田キャンパス 研究室棟地下1階第2会議室
講演タイトル：第4回実験美学セミナー Matthew Pelowski 博士講演会
講師：Matthew Pelowski (ウィーン大学心理学部研究員)
演題：“Can you really feel what I do?: behavioral and brain studies on empathic and emotional connections between viewer and artist through visual art”
担当：川畑秀明 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年8月3日(土) 15時00分～17時00分
場所：慶應義塾大学三田キャンパス 研究室棟2階社会学・人間科学共同演習室
講演タイトル：近年のアメリカにおける家族研究の動向について
講師：賀茂美則 (ルイジアナ大学社会学部教授)
担当：稲葉昭英 (慶應義塾大学)

- ◆ 2020年1月14日(火) 18時10分～19時50分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南館5階会議室
 講演タイトル: Robotics and AI through the lens of sociology
 講師: Dr Eric Hsu (Lecturer in Sociology at the University of South Australia)
 担当: 佐川徹 (慶應義塾大学)

- ◆ 2020年1月17日(金) 15時00分～18時00分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 第一校舎101教室
 講演タイトル: ベルクソンと自由——時間・空間から自由へ
 講師:
 提題者: 岡嶋隆佑 (慶應義塾大学)・藤田尚志 (九州産業大学)・木山裕登 (東京大学)
 コメンテーター: 杉山直樹 (学習院大学)・平井靖史 (福岡大学)・柏端達也 (慶應義塾大学)・斎藤慶典 (慶應義塾大学)
 担当: 斎藤慶典 (慶應義塾大学)

- ◆ 2020年1月30日(火) 18時00分～20時30分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 大学院校舎
 講演タイトル: インドネシア・ジャワにみる高齢者ケア:「そばに居る」ということから広がる関係性
 講師: 合地幸子 (東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所ジュニア・フェロー, 東洋大学アジア文化研究所客員研究員)
 担当: 三尾裕子 (慶應義塾大学)

〈学会開催補助記録〉

- ◆ 2019年6月1日～2日
 学会・開催大会名称: 日本カルチュラルスタディーズ学会・カルチュラル・タイフーン2019
 開催責任者: 岡原正幸 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年10月5日～6日
 学会・開催大会名称: 日本デューイ学会・第63回研究大会
 開催責任者: 松浦良充 (慶應義塾大学)

- ◆ 2019年10月26日～27日
 学会・開催大会名称: 法と心理学会・第20回大会
 開催責任者: 伊東裕司 (慶應義塾大学)